

人権作品展示 (令和5年12月3日～10日)

下津井公民館に人権ポスター・標語を展示し、人権週間に来館された多くの皆さまにすばらしい作品をご観いただきました。
紹介した作品は順不同ですのでご了承ください。

下津井東小学校

【ポスター】

有馬夕葵・小玉千花
小玉桃花・武下沙羅
松田佑太・大江逞斗



下津井西小学校

【ポスター】

浦本光海・大西七海
北條琴葉・大崎心鈴
岡本桃花・幡多莉央菜



下津井中学校

【ポスター】

那須歩・福元美結
中塚美緒・西田麗実果
山本真子



倉敷市人権ポスター 最優秀賞

(倉敷市立美術館に展示されました)

下津井中学校 1年
西川 凜

【標語】

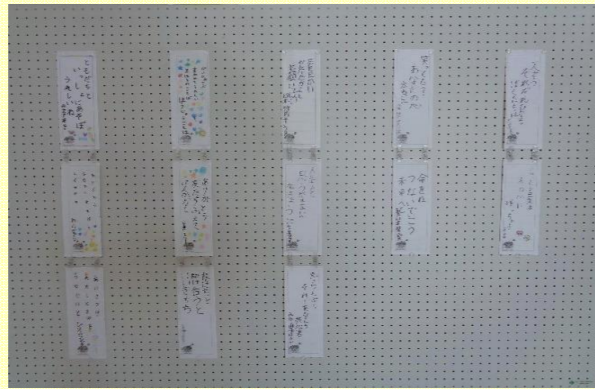
清水陽彩・畠中琉愛
小野健伸・児玉善治
小西優月・田原匠透
福元陸仁・米澤颯真



尾崎渚・北畠彩綺
清水元陽・津田沙織
寺崎夏来・岩津慶昇
宇川葵空・小野虎丸
児玉八重・清水大喜
田原碧透・尾崎海斗
小西晃誠・吉田裕貴
岩津優里・大江尋斗
北澤奈乃羽
北畠脩偉・児玉結一
清水優希・角南文仁
武下舜翔・津田優輝
畠中陽空・安田成那

【標語】

三栴あき・荒金仁衣奈
広瀬響・北條琴葉
安田裕太郎・幡多啓眞
竹内蒼馬・尾崎琉聖
南條はるか
山下莉々依・山本梨愛
荒尾湊・中塚梨緒



【標語】

尾崎美波・川邊門司
高木青空・寺崎さくら
守谷律樹・山本望愛
若林紗来・浦本大智
大江陽斗・小野心優
北澤拓歩・清水百香
高橋可夢・福留心優斗
亀井羅楽・寺崎一花
松下野乃葉・山崎慎司
山崎凜太郎・吉田汐



人権だより「かけはし」は、自治会の皆さまのご協力により全戸に配布していただいております。今後ともよろしくお願いいたします。

人権だより 第72号

かけはし

発行日 令和6年 3月 1日
 発行者 下津井中学校区人権学習推進委員会
 事務局 倉敷市下津井公民館
 倉敷市下津井2-815-1先
 TEL/FAX:(086)479-8633
 E-mail : ph-shimotsui@kurashiki-oky.ed.jp

下津井中学校区人権テーマ：考えよう みんなの人権 未来の社会
 重点課題：子ども・高齢者、地域に根ざしたふれあい活動

瀬戸大橋を眼下に一望できる鷺羽山と、穏やかな瀬戸内のひかり輝く海に面した下津井中学校区です。
 下津井中学校区では「考えよう みんなの人権 未来の社会」をテーマに「研修活動」「ふれあい・交流活動」「広報・啓発活動」などの事業に取り組んでいます。

第2回 人権教育講演会

「がんと共に生きる 命をつなぐ愛に支えられて ～患者・家族・遺族として～」

◆講師 岡山造血細胞移植患者会 きぼう 代表 山邊 裕子 先生

令和5年9月30日に、山邊裕子先生をお招きし、第2回人権教育講演会を開催しました。ご家族・ご自身の闘病経験を通して、命の尊さや人と人が支え合って生きることのすばらしさについて、お話をいただきました。

また、人生は思うようにいかないものだと思わず、物事に執着せず、現実を受け入れ、ポジティブに捉えて、自分で人生を開拓していくことの大切さを学びました。自分の命、家族の命、周りの人の命を大切に、小さな幸せを感じながら、今日生かされていることに感謝し、一度きりの人生を楽しく丁寧に生きていきたいと感じた講演会になりました。

参加者の感想

- ・お義母様の見とりのお話は、特に感動しました。
- ・何度も病気や家族の死などのつらい経験を乗り越えてこられた山邊先生の言葉はたいへん重みがありました。また、「考え方を変える」「アクシデントを乗り越えることができれば人生、先延ばしできる」「(病気に)占領されないように共存すればいい」というプラス思考は、前向きに生きるために、たびたび思い出してこうと強く共感しました。

人権学習推進委員会研修視察 (国立療養所 長島愛生園・特別史跡 旧閑谷学校)

令和5年9月17日に、総勢16人で長島愛生園と旧閑谷学校を視察しました。車内研修では、ハンセン病問題に関するDVD視聴と、岡村啓発指導員によるハンセン病の人権侵害問題などの研修を行いました。長島愛生園では、当時の療養所の様子や人権侵害の実態を学び、ハンセン病問題の正しい理解と認識を多くの人に広めることが大切だということをしっかりと学習しました。また、旧閑谷学校では、日本で初めてとなる「庶民のための学校」を視察し、学ぶ心・礼節を重んじた近世の教育が現代にも受け継がれていることを学びました。

この研修を通して、人々が豊かに暮らせるよりよい社会の実現を目指すために、人権への知的理解と行動力の大切さを知ることができました。

参加者の感想

- ・資料館の前の波の打ち寄せる音は、ハンセン病を発症し、差別や偏見で生涯苦しんだ人々の悲しみを伝えているようでした。
- ・差別・偏見を受けて、自分のふるさとに帰ることが出来なかった無念な気持ちが伝わってきました。
- ・今日学んだことを、正しく周りの人に伝えたいと思いました。
- ・旧閑谷学校では、ボランティアガイドの方々のおかげで、論語や伝統など知らなかったことをたくさん知ることができました。

旧閑谷学校

長島愛生園